



コスモス

睦月
No.9

【知】 進んで学びよく考える子 【徳】 明るく思いやりのある子 【体】 たくましくねばり強い子



丑年の願い

校長 荻野 浩

明けまして おめでとうございます。

昨年も、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご理解とご支援により、気の抜けない環境の中でありましたが、充実した教育活動を進めることができ、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

子どもたちは、10日間の冬休みを終え、今日から学年のまとめとなる3学期を迎えました。3学期は、56日間（6年生は54日間）と短いですが、勉強や生活のまとめ、心身ともに進級に備えて準備する大事な時期です。特に、6年生にとっては、小学校生活6年間の総まとめと、中学校進学を控える重要な学期となります。期待と不安を抱えることもあります。大事なことは、「今を精一杯頑張ること」「目の前の課題に全力で取り組むこと」「あきらめず、投げ出さないこと」です。先のことをあれこれと、必要以上に心配したり、不安感を募ったりするのではなく、自分にできること、今やるべきことをしっかりやり遂げることで、卒業までの日々を、充実したものにして欲しいと願っています。

保護者の皆様の温かい叱咤激励が、6年生をはじめ全校児童の力と意欲に繋がります。また、地域の皆様の熱い期待が、子どもたちの励みとなります。教職員も、全力で子どもたちの指導にあたって参りますので、ご理解・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

さて今年の干支は「丑」です。牛（丑）は、大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は、「我慢（耐える）」「これから発展する前触れ（芽が出る）」というような年になるといわれています。2020年は、全世界的に新型感染症が蔓延し、人々の生活に大きな影響をもたらしました。丑年の今年も、牛（丑）のこつこつと積み上げる姿勢や困難にも立ち向かいやり遂げる姿から、この病に打ち勝ち、世界中の人々が笑顔になって、安心して生活できるようになることを期待したいと思います。

そのためには、

- 1 日々の生活が、不自由なく送れることに感謝し、自分たちを支えてくださる方々に感謝の気持ちを態度〔言葉や行動〕で表すこと。
 - 「ありがとうございます。」 ○「よろしくお願いします。」
 - 「手伝います。（私が やります。）」
- 2 「時間は有限！」見通しをもち、学習や生活の計画を立て実践していくこと。
 - 「いつまでに 何を どこまでするのか」
 - 「目先の結果にとらわれず 最後まで全力を尽くすこと」
- 3 凡事徹底を図ること。
 - 「やるべき事を 確実に続けて行うこと」

この他にも、多くの視点やたくさんの手立てがあると思います。ぜひ、それらを探りながら3学期を、その後の一年間を、更に充実したものにして欲しいと願っています。